

4-2

福祉新時代に求められる職員をめざして

モットーは「親切・丁寧・誠実」です。

人材育成

特別養護老人ホーム ひかり苑

生活相談員 浅見文隆 介護主任 守山文雄

東村山市富士見町2-7-40

TEL 042-398-1801

E-mail hikarien-soudan@douen.jp

FAX 042-398-1804

URL hikarien.com

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

社会福祉法人 恩賜財団 東京都同胞援護会が母体であるひかり苑は、本年度で開設11年目を迎えました。特養（50床）、ショートステイ（4床）、地域密着認知症対応型デイ（定員12名）、居宅介護支援事業所を併設しています。

〈はじめに〉

『企業は人なり』といわれるように組織の存亡、発展はその組織を構成する人材にかかってくる。

昨今、福祉業界への就職を希望される方の減少にともない、人材確保に腐心しているところである。

また、社会の経済状況が大きく変化する中で、福祉サービスに対する意識やニーズが変化すると共に、求められる職員像も大きく変わった。

〈取り組んだ課題〉

当法人の人材育成の基本方針となる「同胞援護会職員研修実施計画基本方針」に沿い、有機的に連動する施設における研修計画を作成及び実施し、より効率的かつ効果的な人材育成体制の確立を目指した。

〈具体的な取り組み〉

- ・法人の研修計画に連動した研修計画を構築した。

- ・法人主催の研修

（新任研修・中上級研修・幹部候補者研修・課題別研修等）

施設主催の研修

- ・新任職員に対する研修を実施
- ・中堅職員に対する研修を実施
- ・全職員対象の研修会を実施
- ・施設における課題別研修を実施

〈活動の成果と評価〉

1. 法人理念、基本方針等について、改めて考える機会を持つ事ができた。
2. 各個人が自分自身を省みることができ、今後の業務に活かすことができた。
3. 現時点における職員の受講したい内容を把握することができ、今後の計画に活かすことができた。

〈今後の課題〉

今後長期的な視点に立ち、改善を繰り返しながらの取り組みが必要である。

- ・より豊かな教養と人間性をはぐくむための取り組みを構築する。
- ・定期的な面接を実施する。
- ・人事考課との連動性を図る。

〈参考資料など〉

改訂 福祉職員研修テキスト 基礎編
（全国社会福祉協議会）